

事業報告書

(第 4 期)

自 平成23年12月 1日
至 平成24年11月30日

アクアミネラーレ協会

東京都港区西麻布4-11-4

www.aquaminerales.jp

一般社団法人アクアミネラーレ協会

第4期事業活動報告

当協会は水の専門家であるアクアアドバイザーやアクアマエストロの資格認定や資格保有者による様々な活動を支援することを目的としています。

当協会は平成20年6月より認定団体として活動しておりましたのを平成20年12月に一般社団法人に法人成りし事業を継承した組織です。

【第4期事業活動総括】

第4期は、これまでの活動により協会の認知度が上がったことで、飲料関連企業様向けセミナーの他、「茅野市水フォーラム(諏訪東京理科大学協賛)」「長野県経営者協会」「宇都宮法人会」など、自治体や公益団体からの講演要請が増え、情報発信を行う機会が多くありました。しかし、収益面では従来より社内研修を実施してきた企業様の組織変更等で計画していた研修が延期になるなどの事情により、資格認定者が増加せず、よって認定料収入が大幅に未達となりました。

現在の組織構成

【資格認定者数】

アクアアドバイザー	481名
アクアマエストロ	61名

【会員数】

正会員	104名
-----	------

【会員支援】

・協会の定時総会にて、自治体による各地の特色あるミネラルウォーターの紹介と講演を実施しました。(2月)

・会員向け採水地ツアーの実施。

6/2から1泊2日の日程で、ホテルサイプレス軽井沢様のご協力を得て、「新緑の軽井沢水源地ツアー」を実施しました。参加した正会員の佐藤暢晃さんからのレポートをホームページに掲載しました。

・正会員の江口慶太さんの『地球一周水企画』の支援。

アラスカからスタートした江口さんと連絡をとりながら現在もサポート中です。賛助会員の大塚食品(株)様の手厚いご支援もいただき、通常入場できないクリスタルガイザーの工場見学などもさせていただきました。

・会員向けメルマガを年12回配信。会員の活動、業界動向、製品情報などを紹介しました。

【体制充実】

会員が活躍できる体制作り

・アクアデミアの体制充実と全国展開のために育成認定した認定講師4名が研修で授業を担当しました。今後も認定講師を育成し増やす方針です。

・賛助会員企業や企業へのセミナー活動を実施しました。

(会員総会議決権を有する個人会員)

賛助会員企業 14社

【賛助会員企業名】

(敬称略、五十音順)

(株)アクアライン	(株)ウォーターワン	(株)エー・ピー・オー
大塚食品(株)	オルガノ(株)	(株)クリーン・アクア・ビバレッジ
スリーポンド貿易(株)	(株)ダスキン	野村循環器内科クリニック
ピナクルワイン(株)	フラマックス・ジャパン(株)	ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)
(有)丸山珈琲	三菱食品(株)	

【理事】

理事長	阿久澤 光
専務理事	有坂 芙美子
理事	山口 純一
理事	井上 正子
理事(事務局長)	向原 宏史

【対外向け情報発信】

活動のすそ野の拡大

・正会員の活動に対する支援・援助
正会員登録時(資格取得時)や希望者との面談による、
各会員の活動計画ヒアリングとアドバイスをを行いました。

事業活動を通じての具体的な数値実績

【資格認定者数】	481名	前期比	57名	増加
【正会員数】	104名	前期比	2名	増加
【賛助会員企業数】	14社	前期比	2社	増加
【収入実績】	1,836千円	前期比	568千円	減少
【収益実績】	54千円	前期比	95千円	減少

貸借対照表

平成24年11月30日現在

損益計算書

自 平成23年12月 1日

至 平成24年11月30日

(資産の部)

【流動資産】

現金・預金	375,649	
貯蔵品(バッチ)	47,800	
未収入金	0	
流動資産合計		423,449
資産合計		423,449

(負債の部)

【流動負債】

短期借入金	1,372,019
未払金	0
未払法人税等	81,600

【収入】

会費収入	1,086,435	
認定料収入	650,000	
講演料収入	100,000	1,836,435

【収入原価】

仕入高(バッチ、認定書 デザイン料&製作費)	231,226
売上総利益金額	1,605,209

【販売費及び一般管理費】

旅費交通費	200,220
通信費	0

預かり金	0
流動負債合計	1,453,619
負債合計	<u>1,453,619</u>

(純資産の部)

【株主資本】

資本金	0
(利益剰余金)	
その他純利益剰余金	△ 1,030,170
繰越利益剰余金	<u>△ 1,030,170</u>
利益剰余金合計	△ 1,030,170
株主資本合計	<u>△ 1,030,170</u>
純資産合計	<u>△ 1,030,170</u>
負債・純資産合計	<u>423,449</u>

会議費	57,784
会場費	576,000
租税公課	0
支払手数料 (ホームページ管理費)	519,152
消耗品費・事務用品費	67,515
管理諸費	84,000
雑費	<u>46,830</u>

1,551,501

営業損益金額 53,708

【営業外収益】

受取利息	63
------	----

63

税引前当期純損益金額 53,771

法人税、住民税及び事業税 81,612

当期純損益金額 △ 27,841

自 平成24年12月1日

至 平成25年11月30日

第5期事業活動指針

【会員支援】

引き続き、下記の活動を通じて会員の活動やスキルアップのサポートを展開します。

- ・ 外部講師招聘などによる各種講演会の実施
- ・ 会員の活動や研鑽しているスキルなどの発表の場の提供
- ・ ホームページ、メルマガなどの情報発信の更なる充実

- ・ 地元とタイアップした水源地探訪ツアーなどの実施

【体制充実】

会員が活躍できる体制作りを目指します。

- ・ 資格認定研修の見直し
- ・ 認定講師の増強とサポート体制の確立
- ・ 外部組織とのタイアップによるセミナー活動の充実
- ・ 協会活動活性化を検討する組織や体制の検討
- ・ 理事会の充実

【対外向け情報発信】

活動のすそ野拡大を目指します。

- ・ 賛助会員企業の募集
- ・ 全国のミネラルウォーターメーカーによるカンファレンスの実現
- ・ 各種研究会の設置による専門的知識の追求や標準化の推進
- ・ 環境保全活動の検討と実施(協賛企業や他組織との連携)



Aqua Minerale Japan Association

【資格認定者数目標】	700名	前期比	219名	増加
【正会員数目標】	300名	前期比	196名	増加
【賛助会員企業数目標】	20社	前期比	6社	増加

【収入目標】と【収益目標】

活動を通じて具体的な数値目標を達成し、収入増と収益構造の健全化を目指します。